

海外における日本語教育

1 米国若手日本語教員派遣 (Japanese-Language Education Assistant Program : J-LEAP) 担当: 日本語第1事業部事業第2チーム

米国における日本語学習と日本理解の基盤維持、強化を目的として、日本語講座を有する米国の初中等教育機関に若手日本語教員をアシスタントティーチャーとして派遣するプログラムです。若手日本語教員は、受入機関の日本語教師とチームティーチングを行い、授業、教材・カリキュラム作成、宿題・テスト評価等の補助活動を行うほか、受入機関や地域における日本文化・社会理解促進に関する活動に協力をを行います。

申請資格

申請者は、次に掲げる要件を全て満たしている必要があります。

- (1) 日本国籍を有し、日本語を母語とする者。
- (2) 2023年4月1日時点で満35歳未満であること。
- (3) 4年制大学卒業以上の学歴を有すること。
- (4) 日本語教育の基礎的な知識・技能を有している者。具体的には以下のいずれかに該当すること。
 - ・2023年4月1日時点で、大学又は大学院で日本語教育を主専攻又は副専攻として修了
 - ・2023年4月1日時点で、日本語教師養成講座（420時間以上）修了
 - ・日本語教育能力検定試験合格
- (5) 普通自動車第一種運転免許を取得していること。

派遣期間

2023年7月～2025年7月（予定）（1年契約、最長2学年間の派遣）

支給内容

報酬（在勤加算あり）、往復航空券（エコノミークラス割引運賃）、海外旅行保険費、住居経費、車両購入補助費、教材購入補助費等

採用実績（参考）

採用6名（令和4年度）

申請締切

2023年1月頃

結果通知

2023年3月頃

備考

募集要項・応募用紙は、2022年秋以降、JFウェブサイトに掲載予定です。